

試合番号 : 301		試合会場 : アダストリアみとアリーナ (東町運動公園体育館)				観客数 : 685	
開始時間 : 12:00		終了時間 : 14:20		試合時間 : 02:20		主審 : 明井 寿枝	
						副審 : 浜野 陽一	
日立リヴァーレ 通算 1勝 0敗 ポイント : 2		25 第1セット 16 22 第2セット 25 21 第3セット 25 25 第4セット 20 15 第5セット 12		ヴィクトリーナ姫路 通算 0勝 1敗 ポイント : 1			
監督コメント 本日はコロナ禍でありながら、無事に開幕ができ、様々な規制がある中、沢山のファンにお集まり頂けたことに感謝致します。今大会までひたすら練習にはげんできたので、自信をもって挑んだ初戦でした。フルセットまでもつれ込みましたが、これまで課題としていた最後の1点や、勝負所で強さが出せた試合でもありました。今日の第1セットのような、日立本来のプレーを発揮して、明日のトヨタ車体戦も勝利します。ご声援の程どうぞ宜しくお願い致します。		3				監督コメント いよいよ開幕ということで、経験値の低い若手メンバーたちが、第1セットは地に足がつかない状況だったが、途中から出た選手が流れを変えて勝てなかったことがとても残念ですが、1ポイントをとって前進できたことはみんなの頑張りでです。確実に力をつけてきていると思うので、それをどれだけ試合で発揮できるか、これからの長いリーグで着実に成長していくことが大事だと思います。本日は応援ありがとうございました。	
要約レポート 第1セット、日立リヴァーレは長内のスパイクで連続得点するも、ヴィクトリーナ姫路の粘りによりシーソーゲームになる。姫路はメンバーチェンジ、タイムアウトで流れを変えようとするが、終盤に流れをつかんだ日立がセット先取した。第2セット、序盤からシーソーゲームが続くが、日立がオクム大庭のバックアタックで流れを掴む。終盤、逆転に成功した姫路が日立を引き離すと、日立はセッターを佐藤に代えて流れを戻そうとするも追い付けない。リリーフサーバー野中のサービスエースで日立が勢いを取り戻すが見えたが、力及ばず姫路がセットを取り返した。第3セット、序盤から姫路が徐々に日立を引き離す。日立はタップのブロックにより同点に追い付くが、姫路は松本のブロックで再びリードを奪う。日立はセッターを佐藤に代え及ばず、姫路がセットを連取した。第4セット、序盤日立は入澤のブロック、アタックでリードを広げる。中盤、姫路は粘って日立のミスを読み点差を縮める。しかし、最後は日立が長内の連続得点で姫路を突き放し、セットを奪い返した。最終セット、姫路は田中のスパイクなどの連続得点でリードする。日立は上坂のスパイクで同点に追いつく。一進一退の展開が続くが、佐藤、上坂、入澤のブロックで引き離した日立が、フルセットの激戦を制した。							
試合番号 : 302		試合会場 : 松任総合運動公園体育館				観客数 : 0	
開始時間 : 12:00		終了時間 : 14:11		試合時間 : 02:11		主審 : 浅井 唯由	
						副審 : 内藤 聡美	
PFUブルーキャッツ 通算 0勝 1敗 ポイント : 1		20 第1セット 25 25 第2セット 19 25 第3セット 19 19 第4セット 25 12 第5セット 15		KUROBEアクアフェアリーズ 通算 1勝 0敗 ポイント : 2			
監督コメント 第1セット、硬さからミスが重なりゲームをコントロールすることが出来なかったところに悔しさが残る。1点取るのは大変だが、何度も繰り返すを積み重ねて、明日も良いゲームをしたい。		2				監督コメント V1・3シーズン目の挑戦となります。3年目で初の開幕戦を勝利することができました。最終セットでは、何とかリーのパワーあふれる攻撃で勝つことができましたが、PFUブルーキャッツのうまさのある攻撃に苦しめられ、なかなかリズムを作ることができませんでした。ブロック、ディフェンスでの課題を修正し、明日の埼玉上尾戦に臨みたいと思います。今後ともご声援よろしくお願いたします。	
要約レポート 第1セット、序盤からKUROBEアクアフェアリーズは、リーのアタックが決まり流れをつかむ。中盤からPFUブルーキャッツは攻守で粘りを見せたが、連続サーブミスで流れをつかめないまま、最後はKUROBEが舂田の攻撃で先取る。第2セット、PFUは瀬戸のクイックアタックで流れをつかむ。中盤から終盤にかけて、PFU高相のブロックを利用したアタックで得点を重ね、セットを奪い返す。第3セット、序盤からKUROBEのリーと舂田のバックアタックが決まり、流れをつかむ。中盤以降、PFUの途中で代わった合屋が山下からの速いトスを打ち、リードを広げる。最後は、津賀、堀口の攻撃が決まり、PFUが連取する。第4セット、後がないKUROBEは、舂田の攻撃とブロックによる得点で一気に流れをつかむと、最後は間橋のスパイクでセットを奪い返す。第5セット、PFUは津賀のサーブを起点に連続で得点したものの、KUROBEがリーのアタックでリードを保ったまま終わり、熱戦を制した。							
試合番号 : 303		試合会場 : 松任総合運動公園体育館				観客数 : 0	
開始時間 : 15:05		終了時間 : 16:21		試合時間 : 01:16		主審 : 北村 友香	
						副審 : 服部 篤史	
埼玉上尾メディックス 通算 0勝 1敗 ポイント : 0		20 第1セット 25 18 第2セット 25 14 第3セット 25 第4セット 第5セット		東レアローズ 通算 1勝 0敗 ポイント : 3			
監督コメント 新チーム始動から気を抜けない状態が続いていますが、各地の大会関係者の皆様のご協力により選手が思い切りプレーできる事を感謝申し上げます。本日の試合は、終始相手のサーブに苦しめられ、私達がやりたいことが全く機能させてもらえませんでした。試合は負けたものの、取り組んで来たサーブレシーブからのアタックでは、優位に立てたことなど成果と反省を今後の糧にしていきたいと思っております。私たちは、新監督を迎えて現在進化中です。引き続き応援よろしくお願いたします。		0				監督コメント 開幕戦ということや、久しぶりの公式戦ということもあり、序盤は緊張から硬さが出ましたが、サーブで攻めて相手のレシーブを崩しブレイクを取ることが出来ました。開幕戦を勝利することが出来ましたが、また明日の試合へ向けしっかりと準備し、観て下さる方々に「氣遣い」が伝わる様、強い気持ちで臨みます。本日はありがとうございました。	
要約レポート 2020-21シーズン、埼玉上尾メディックスと東レアローズの開幕戦。第1セット、東は序盤から石川のスパイク、サーブで得点を重ね流れを掴む。東はクランのスパイクも決まり、埼玉上尾に連続得点を許さないゲーム展開となった。終盤、埼玉上尾は粘りのあるプレーで相手のミスを読み連続得点するも、一歩及ばず、東がセットを先取した。第2セット、巻き返しを図りたい埼玉上尾は先取点を得るも、序盤から一進一退の展開となった。このセットも中盤から、東は石川のスパイクとブロック、黒後のブロックが要所で決まり得点を重ね、このセットも東が取り連取した。第3セット、流れを掴んだ東は、クラン、黒後のバックアタックが効果的に決まり得点を重ねた。中盤以降は石川のサーブで相手のミスを読み、クランが得点する流れが続き優位にゲームを進めた東が、嬉しい開幕戦勝利を手にした。							
試合番号 : 304		試合会場 : SAGAサンライズパーク総合体育館 (佐賀県総合体育館)				観客数 : 465	
開始時間 : 13:05		終了時間 : 14:43		試合時間 : 01:38		主審 : 富田 博一	
						副審 : 本間 明	
久光スプリングス 通算 1勝 0敗 ポイント : 3		25 第1セット 23 26 第2セット 24 26 第3セット 24 第4セット 第5セット		デンソーエアリービーズ 通算 0勝 1敗 ポイント : 0			
監督コメント 開幕戦をホームで迎え、佐賀県の皆様、ファンの皆様へ勝利を届けられたことを嬉しく思います。今日を迎えるにあたり、キャプテン戸江を中心に選手たちがよい準備をしてくれました。若い選手の出場機会があったが、周りの選手たち、コートの中でサポートしてくれたことも大きかったです。我々のチームは、バテラン、中堅、若手とバランスが整っています。それぞれの役割を果たし、チーム一丸となり、戦ってきたいと思っております。今シーズンも久光スプリングスへのご声援宜しくお願いいたします。		3				監督コメント 今日の開幕を迎えられたことを深く感謝いたします。新型コロナウイルスの影響がある中、Vリーグを開催するにあたって尽力いただいたことで、今日を迎えられたと思っています。また厳しい状況の中でも、会場に足を運んで試合を盛り上げてくださったファンの皆様にも感謝しております。試合はあと2点に泣きました。まだまだ不安定なゲームなので一つずつ修正して、来週に向けてよい準備をしていきます。	
要約レポート 今シーズンの開幕戦を勝利で飾りたい久光スプリングスとデンソーエアリービーズの対戦。第1セット序盤、デンソーは田代のサーブが走り、優位に試合を進める。久光は濱松のブロックやブロード攻撃で長いラリーを制し始めると、徐々に流れは久光に。中盤は久光・井上とデンソー・鍋谷の打ち合いが均衡した状態が続くが、終盤、久光は石井のサービスエースなどで粘るデンソーを振り切り、セットを先取した。第2セット、序盤から両チームともに粘り強いレシーブを見せ、均衡した展開が続く。中盤以降も、久光・石井、デンソー・鍋谷を中心としたテンポの早い攻撃で両チームとも主導権を譲らない。終盤、久光は石井のブロックが決まり流れを手繰り寄せると、デュースにもつれた第2セットを奪取した。第3セット、後がないデンソーはセッター田代が多彩なトスワークを見せるが、久光は粘り強いブロックで食らいつき、流れを譲らない。デンソーは竹、ブラマーを投入して怒濤の追い上げを見せるが、最後は久光・井上(愛)の強打が決まり、見事開幕戦で勝利を収めた。							

試合番号 : 305		試合会場 : SAGAサンライズパーク総合体育館 (佐賀県総合体育館)				観客数 : 465	
開始時間 : 16:00		終了時間 : 17:31		試合時間 : 01:31		主審 : 江下 毅	
						副審 : 林 淳一	
JTマーヴェラス		通算	1勝	0敗	25	第1セット	20
		ポイント : 3		3	25	第2セット	22
					25	第3セット	21
						第4セット	
						第5セット	
監督コメント							岡山シーガルズ
Vリーグ開幕に向けて、自分たちは挑戦者という事を練習から意識してきました。第1セットは少々緊張していましたが、サーブで攻めることができました。第2セットはセッターの梶井が相手のブロックとディフェンスを揺さぶりました。第3セットはセッターの梶井が相手のブロックとディフェンスを揺さぶりました。第3セット、中盤までサイドアウトの取り合いでしたが、途中から入ったアウトサイドヒッターの橋井がチームの歯車となり3-0で勝利しました。明日はホームの久光スプリングスとのゲームとなります。最高の輝きと最大の感動を届けます。本日はありがとうございました。							通算
							0勝
							1敗
							ポイント : 0
							監督コメント
							各セット勝利できるチャンスがあったが、そのような場面にかぎり、躊躇したプレーになってしまった。その差が思わぬストレート負けにつながったように思う。好材料としては、新人リベロの船田選手と吉岡選手、古川選手らのはたらきが良かった。明日は気持ちを切り替え頑張っていきたい。例年とは違った応援のスタイルですが、今季も皆様の思いと共に戦っていきます。明日もよろしくお願いたします。
要約レポート		昨シーズンのファイナルと同じ顔合わせになったJTマーヴェラスと岡山シーガルズの開幕戦。第1セット序盤から一進一退の攻防が続くが終盤でJTが田中、芥川のスパイクで抜け出すとそのまま第1セットを奪った。第2セット岡山は、強弱織り交ぜた巧みな攻撃で主導権を握る。対するJTは、リベロの小幡を中心に粘り強く拾ってつなぎ、中盤で逆転に成功した。終盤、粘る岡山に苦戦するが、ドールズが要所で決めて第2セットも連取する。後がない岡山は第3セット、セッターの宇賀神がJTのブロックに的を絞らせないスワークで応戦するが、終盤に岡山にミスが続きJTにリードを許す苦しい展開。最後はJT橋井のサービスエースで粘る岡山を振り切った。JTがストレートで勝利し、連覇に向けて幸先の良いスタートを切った。					

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :	
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :	
						副審 :	
		通算	-勝	-敗	第1セット		通算
		ポイント :			第2セット		-勝
					第3セット		-敗
					第4セット		ポイント :
					第5セット		-
監督コメント							監督コメント
要約レポート							

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :	
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :	
						副審 :	
		通算	-勝	-敗	第1セット		通算
		ポイント :			第2セット		-勝
					第3セット		-敗
					第4セット		ポイント :
					第5セット		-
監督コメント							監督コメント
要約レポート							

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :	
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :	
						副審 :	
		通算	-勝	-敗	第1セット		通算
		ポイント :			第2セット		-勝
					第3セット		-敗
					第4セット		ポイント :
					第5セット		-
監督コメント							監督コメント
要約レポート							